

静岡理工科大30周年

浜松で記念式典 「勢い」加速、契機に

静岡理工科大(袋井市)

の開設三十周年の記念式典が十六日、浜松市中区のホテルクラウンパレス浜松で開催され、約百三十人が節目を祝った。

同大は一九九一年、県内唯一の私立理工系の大学として開学した。来年四月には新たに土木工学科も開設し、一学部七学科とな



静岡理工科大の開学30周年を祝う関係者ら＝浜松市中区で

る。

式典で野口博学長は「学生たちが『専門力』と『人間力』の相乗効果としての『総合力』を養い、社会へ旅立ち、自分の道を歩んでいける教育研究に取り組んでいる。壮年期を迎える開学三十周年を、『勢い』を一挙に加速する契機とした」と話した。

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構技術戦略研究センターの仁木栄さんによる記念講演や、同大の研究活動などを紹介する「地域創成フォーラム」なども行われた。

(細谷真里)